



株式会社エスクリ

2019年3月期

第2四半期決算説明資料

2019年3月期
第2四半期決算の概要

損益計算書(連結)の概要



売上高 前期比 +12.0% 営業利益 前期比 +20.2%

単位：百万円	2018/3期 2Q実績	2019/3期 2Q実績	前期比 増減率	2019/3期 計画	計画比 進捗率
売上高	14,344	16,065	12.0%	33,300	48.2%
売上原価	6,133	7,190	17.2%	14,534	49.5%
(原価率)	42.8%	44.8%	-	43.6%	-
売上総利益	8,211	8,875	8.1%	18,765	47.3%
販売管理費	7,693	8,252	7.3%	16,615	49.7%
営業利益	517	622	20.2%	2,150	28.9%
(利益率)	3.6%	3.9%	-	6.5%	-
経常利益	461	591	28.1%	2,050	28.8%
当期純利益	275	389	41.2%	1,050	37.1%
1株当たり当 期純利益(円)	23.08	32.47	40.7%	87.66	37.0%

【売上】

ブライダル (+7.1億)
新店開業により増加。

建築不動産 (+10億)
不動産リノベーション物件の
販売により増加。

【利益】

売上増により、新店、台湾の
開業コストを吸収し、
各区分利益は大幅増益。

売上、利益共に計画どおりの
着地。

事業(セグメント)別の売上高



各事業が前期を上回り推移

単位：百万円	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	増減	前期比 増減率
ブライダル関連事業	12,827	13,539	712	5.6%
建築不動産関連事業	1,517	2,525	1,007	66.4%
合計	14,344	16,065	1,720	12.0%

(ブライダル関連事業)

前期出店のさいたま新都心の通期稼働に加え、4月開業の広島、9月開業の渋谷も施行開始。

(建築不動産関連事業)

不動産リノベーション物件の販売により、前期を大幅に上回る。

ブライダル関連事業の状況



外部顧客への売上高 前期比+5.6% セグメント利益 前期比△20.6%

単位：百万円	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	増減	前期比 増減率
外部顧客への売上高	12,827	13,539	712	5.6%
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-
合計	12,827	13,539	712	5.6%
セグメント利益	1,242	986	△256	△20.6%
(利益率)	9.7%	7.3%	-	-

売上高は、前期出店のさいたま新都心の通期稼働と4月開業の広島、9月開業の渋谷が加わり増加。広島と渋谷、台湾の開業コストの発生により、セグメント利益は前期比で減少。

ブライダル関連事業の状況



引き続き平均組単価は改善傾向。

■Core Bridal Service(※1)

	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	前期比 増減率
施行件数(件)	2,456	2,538	3.3%
受注件数(件)	3,326	3,373	1.4%
受注残件数(件)	3,743	3,802	1.6%
平均組単価(千円)	3,727	3,742	0.4%

引き続き受注件数は堅調に推移。

■New Bridal Service(※2)

	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	前期比 増減率
施行件数(件)	1,438	1,614	12.2%
受注件数(件)	1,592	1,823	14.5%
受注残件数(件)	1,349	1,506	11.6%

※1 Core Bridal Serviceは、エスクリ直営施設の列席者30名以上の挙式・披露宴を対象。

※2 New Bridal Serviceは、子会社、運営受託、少人数婚、得ナビ（提携会場分）、リゾート婚の数値が含まれております。

※3 海外送客分については、上記と重複する顧客もいるため数値から除外。

建築不動産関連事業の状況



外部顧客への売上高 **前期比+66.4%増** セグメント利益 **前期比+1.7億円**

単位：百万円	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	増減	前期比 増減率
外部顧客への売上高	1,517	2,525	1,007	66.4%
セグメント間の内部売上高 又は振替高	277	579	302	109.0%
合計	1,794	3,104	1,309	73.0%
セグメント利益	31	209	178	564.3%
(利益率)	2.1%	8.3%	-	-

計画どおり建設工事が竣工したことに加え、不動産リノベーション物件の販売により、**売上高、セグメント利益共に、前期を大幅に上回る。**

(連結) 貸借対照表に係る要点



自己資本比率 **26.0%** (前期末比+2.1 p)

単位：百万円	2018/3期 期末	2019/3期 2Q	増減
資産合計	27,094	26,038	△ 1,055
流動資産	8,747	7,790	△ 957
固定資産	18,346	18,248	△ 98
負債合計	20,615	19,272	△ 1,342
流動負債	10,422	9,327	△ 1,095
固定負債	10,192	9,945	△ 247
純資産合計	6,479	6,765	286
1株当たり純資産(円)	540.61	564.45	23.84
自己資本比率	23.9%	26.0%	-

【資産】

工事未収入金の減少 △4.5億

販売用不動産の減少 △5.0億

【負債】

社債・借入金の減少 △7.3億

未払金の減少 △2.3億

未払法人税等の減少 △2.4億

【純資産】

当期純利益の計上 3.8億

配当金の支払 △ 0.7億

(連結) キャッシュフロー計算書の概要



営業CF 前期比+8.4億円

単位：百万円	2018/3期 2Q	2019/3期 2Q	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	635	1,479	844
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 836	△ 480	355
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 611	△ 863	△ 252
現金及び現金同等物 の増加額	△812	138	950
現金及び現金同等物 の期首残高	5,695	4,568	△1,127
現金及び現金同等物 の期末残高	4,885	4,715	△170

【営業活動】

税引前当期純利益	5.9億
減価償却費	7.6億
たな卸資産の減少	5.0億
法人税等の支払い	△4.4億

【投資活動】

有形固定資産の取得△4.8億

【財務活動】

長期借入金の実行	9.0億
社債・借入金返済	△16.3億

2019年3月期
第2四半期の取組み

新規出店 婚礼施設

Esprit

広島 2018年4月開業

渋谷 2018年9月開業



所在地 形態 広島県広島市中区八丁堀14 - 1 広島八丁堀NKビル 1チャペル2バンケット
東京都渋谷区宇田川町3 - 7 ヒューリック渋谷公園通りビル 1チャペル2バンケット

名称 LAGUNAVEIL HIROSHIMA (ラグナヴェール広島)
LAGUNAVEIL ATELIER (ラグナヴェールアトリエ)

新規出店 ドレス店舗

Esprit

2018年7月 PRIMACARA表参道店



オリジナルウェディングドレスブランド「PRIMACARA」のブランド力向上と、ドレスを入口とした婚礼ニーズの創出・獲得のため、ブランドのイメージを表現する旗艦店として、「PRIMACARA表参道店」をオープンしました。表参道駅徒歩2分の立地であり、天井高6mの広々としたメインディスプレイなどドレスを一層輝かせる設備も備え、これまでにない贅沢なひとときをお過ごし頂けます。

海外事業 台湾



2018年3月 台湾子会社設立、直営サロンを台北にオープン



インバウンド挙式需要の増加に伴い、さらなる顧客獲得を目的として、台湾に子会社を設立し2018年3月に直営サロンを開業。人気の高いリゾートウェディングに加え、当社の強みであるアクセスが良い国内好立地での挙式に観光視点も取り入れた提案を実施し、インバウンド挙式のニーズ創出を目指します。

ANA、JAL両社と提携

Esprit

結婚式でマイルがたまるプレゼントサービスを開始



当社は2016年12月より全日本空輸株式会社（ANA）、2018年9月より日本航空株式会社（JAL）と提携し、結婚式の費用総額に応じて、マイルがたまるサービスをスタートいたしました。多様化する結婚式のニーズやモチベーションに応え、新たな顧客の取り込み施策と市場の活性化に取り組んでまいります。

ISUMブライダルミュージックアワード 受賞

Esprit

音楽著作権に対する取り組みが評価され「ブライダル賞」を受賞



一般社団法人音楽特定利用促進機構(ISUM)は、全国約1,000社のブライダル企業の中からブライダルミュージックの適法な利用に最も貢献した企業を「ブライダル賞」として選出しております。当社はこの度、音楽著作権専門チームの立ち上げや、社内研修会の実施、お客様にオリジナルフライヤーを配布するなど音楽著作権の啓発に努めている点が評価され、ブライダル賞に選定されました。

女性活躍を推進

「えるぼし」認定を取得、さらに契約社員全員を正社員化



当社は女性の活躍推進に関する取り組みが評価され、「えるぼし」認定を取得いたしました。また、8月1日付で契約社員制度を廃止し、契約社員全員について転勤のない正社員へと転換を行いました。当社は今後も、女性の長期キャリア形成支援施策を継続し、全従業員が働きがいを感じることができる組織風土を目指して取り組んでまいります。



お問合せ先 株式会社エスクリ IR担当

東京都港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟

URL : <https://www.escrit.jp/ir/>

E-mail : ir@escrit.jp

本資料に掲載されている事項は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。本資料に含まれる将来の予想に関する各数値は、資料作成時点で入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。